

平成29年度 予算概況

基金では、年度ごとに事業計画と予算の編成を行い、適正な事業運営に努めています。平成29年2月21日に開催された第62回代議員会において、平成29年度の事業計画および予算が承認されましたので、お知らせいたします。

平成29年度事業計画（抜粋）

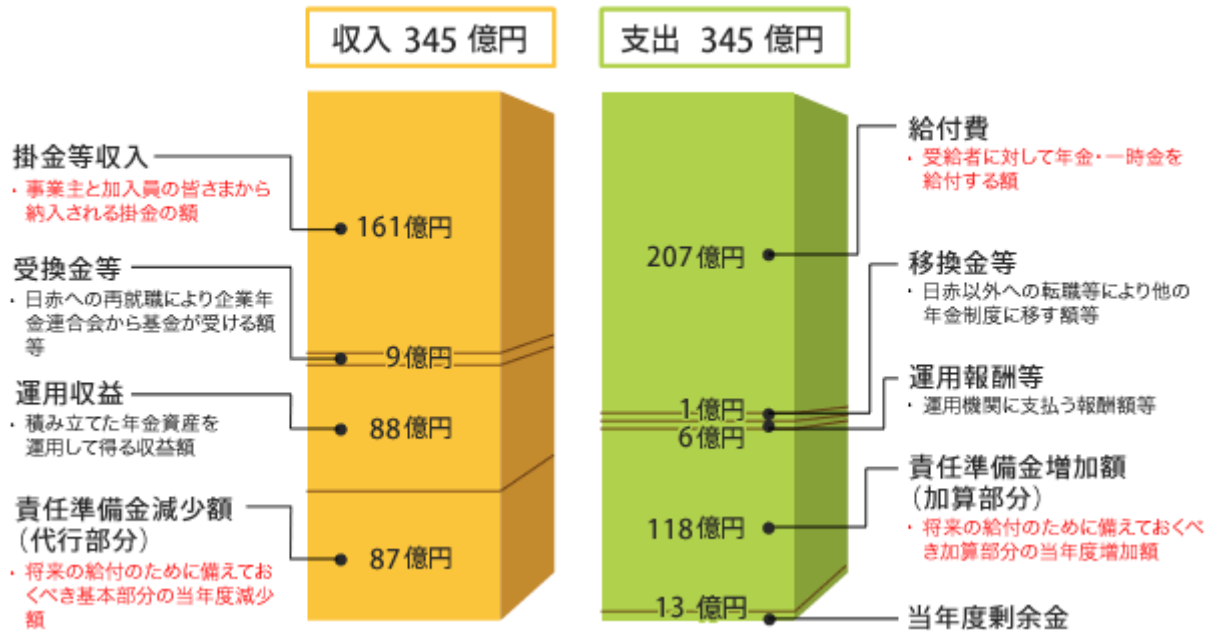
事業運営の重点事項

- 1. 過去分代行返上及び新制度設立にかかる認可申請に伴う同意取得**
平成30年7月に予定している新制度設立のため、事業主及び加入員等からの同意取得を取り進めていく。
- 2. 代行返上にかかる記録整理の実施**
国に最低責任準備金をすべて返還し、代行返上を完了するため、年金記録整理を進める。
- 3. 新制度に向けた資産運用についての検討及び運用受託機関の選定**
新制度への移行を見据えつつ、予定利率を安定的に確保していくため、運用手法等の検討を行う。
- 4. 新制度移行及び基本に乗せ部分の清算等に向けての準備**
新制度事務及び厚生年金基金の清算業務にかかる体制を構築し、システムを開発する。

+ 年金経理

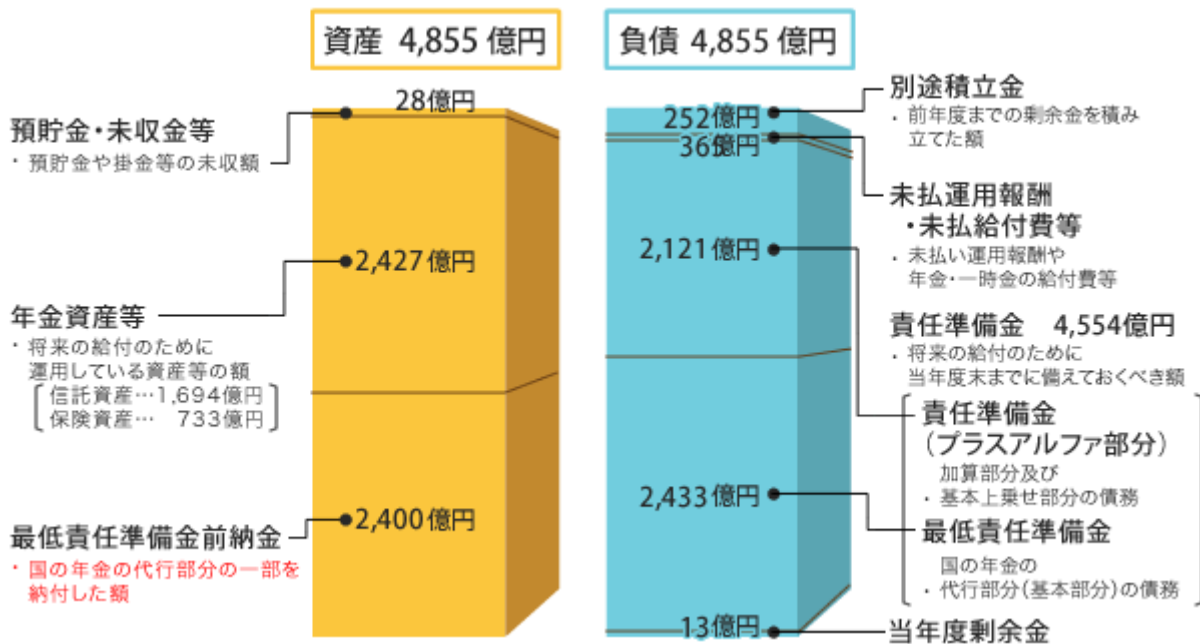
ここでは、これから1年の間にどのような収入があり、どのように支出されるかを予定し、1年後の年金資産の積立状況などを予測しました。

平成29年度の収入と支出の予定（平成29年4月1日～平成30年3月31日）



※端数処理の関係で、科目ごとの金額と合計額との間に一部誤差が生じています。

平成29年度末の年金資産の積立状況の予測 (平成30年3月31日現在)



※端数処理の関係で、科目ごとの金額と合計額との間に一部誤差が生じています。

+ 業務経理

給与支給、物品購入等の基金運営に関する経理です。

平成29年度の収入と支出の予定 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入	支出

掛金収入	2億9,390万円	事務費	3億6,921万円
雑収入	1万円	代議員会費	386万円
当年度不足金	9,235万円	運用コンサルティング料	1,026万円
		繰入金	14万円
		雑支出	278万円
計	3億8,626万円	計	3億8,626万円

平成29年度末の資産と負債の予測（平成30年3月31日現在）

資産		負債	
預貯金・未収事務費 掛金等	2億7,331万円	預り金・引当金	3,001万円
固定資産	4,023万円	基本金	4,023万円
当年度不足金	9,235万円	繰越剰余金	3億3,565万円
計	4億589万円	計	4億589万円

※端数処理の関係で、科目ごとの金額と合計額との間に一部誤差が生じています。